

0 比較——類型的比較——産業革命以前

①西欧 ②イスラム ③日本 ④中国 ⑤インド ⑦南米 ⑧アフリカ ⑨草原

1 発生

- 1) 西欧 人々が集まって都市をつくる 都市国家(ギリシャ)
- 2) イスラム 都市がなければ文明は生まれない(メッカ、メジナ)
- 3) 日本 都市形成力が弱い 人を集めて都市をつくる

2 都市の主体

- 1) 西欧 市民 都市連合
- 2) イスラム 宗教的共同体 政治的統合体
- 3) 日本 王朝政府、大名、城下町

3 都市の区域

- 1) 西欧 城壁 都市門 農村との結合
- 2) イスラム 城壁と砂漠 都市門
- 3) 日本 ボーダーレス 門がない〔関所?〕 羅生門

4 中心機能

- 1) 西欧 市役所、大伽藍、広場〔市場、催事〕
- 2) イスラム バザール、大モスク
- 3) 日本 城郭(戦国以降)

5 イチ

- 1) 西欧 マルクト広場 イベント 出会いの場
- 2) イスラム バザール 出会いの場
- 3) 日本 定期市 道端 非定型

6 統治

- 1) 西欧 自治組織 同業組合
- 2) イスラム モスク
- 3) 日本 町奉行 名主 五人組 家主 木戸

7 住い、コミュニティ

- 1) 西欧 住区 住み分け 職人 教会
- 2) イスラム モスク、路地 屋上通路
- 3) 日本 長屋 井戸端

8 結合の原理

- 1) 西欧 キリスト教、都市法
- 2) イスラム コーラン、シャリア
- 3) 日本 群れる(ムラ意識) 統制